

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	最終予算額	決算額
		目	4 環境衛生費	19,778千円	19,552千円
担当課決算額				1,047千円	1,047千円

○合併処理浄化槽設置整備事業 1,047千円
 生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資するため下水道事業・農業集落排水事業でできない箇所を合併処理浄化槽設置整備事業で補助しました。

補助対象限度額	5人槽 617千円	7人槽 773千円	10人槽 1,047千円
補助内訳	個人負担 30%	国 約13%	県 約23% 町 約34%
平成25年度実績	10人槽 1件		

款	4 衛生費	項	3 上水道費	最終予算額	決算額
		目	1 上水道費	2,204千円	2,204千円
担当課決算額				2,204千円	2,204千円

○水道事業会計繰出金 2,204千円
 工場誘致に伴う町道高野線(旧赤碕町)上水道配管分を水道事業会計に助成しました。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	最終予算額	決算額
		目	7 農業集落排水事業費	223,045千円	223,045千円
担当課決算額				223,045千円	223,045千円

○農業集落排水事業推進基金積立金 9,831千円
 農業用水域の水質保全及び農村生活の環境改善を図るため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水・汚泥を処理する施設等の整備を推進するために借り入れた起債の償還に充てるための基金に積立しました。

積立金財源	農業集落排水事業推進基金造成事業補助金	9,129千円
	農業集落排水事業推進基金利子	6千円
	事業分担金	696千円

○農業集落排水事業繰出金 213,214千円
 農業集落排水施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部を一般会計より繰出しました。

款	7 土木費	項	5 都市計画費	最終予算額	決 算 額
		目	3 公共下水道事業費	301,935千円	301,935千円
担当課決算額				301,935千円	301,935千円

- 下水道事業推進基金積立金 7,800千円
 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、し尿、生活雑排水等の汚水・汚泥の処理をする施設等整備事業を推進するため基金に積立てました。

積立金財源	公共下水道推進基金造成事業費補助金	2,166千円
	公共下水道事業推進基金利子	22千円
	受益者負担金(建設事業費の5%充当後の残)	5,612千円

- 公共下水道事業繰出金 294,135千円
 公共下水道施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部294,135千円を一般会計より繰出しました。

平成25年度の決算は、最終予算額258,861千円に対し、歳入総額260,143千円、歳出総額258,530千円で実質収支額1,613千円でした。

款	1 事業費	項	1 処理施設費	最終予算額	決算額
		目	1 施設整備事業費	40,597千円	40,266千円
担当課決算額				40,597千円	40,266千円

○農業集落排水施設維持管理事業 39,570千円
 農業用水域の水質保全及び農村生活環境の改善を図るため整備された農業集落排水処理施設(9箇所)・ポンプ場(42箇所)の維持管理を行うために要した経費です。

倉坂(H5.12供用開始)	伊勢崎(H6.11供用開始)	川東(H7.12供用開始)
古布庄東(H10.4供用開始)	上郷(H11.4供用開始)	古布庄北(H12.4供用開始)
古布庄南(H14.4供用開始)	山川木地(H17.6供用開始)	以西地区(H19.4供用開始)

平成26年3月31日現在

9地区の行政区別人口	3,863人	供用開始区域人口	3,863人
接続状況	3,305人	接続率	85.6%

内訳は処理施設・ポンプ場の保守点検委託料及び消毒剤等消耗品、電気水道代、浄化槽清掃、汚泥処理などの維持管理料です。

成果と課題

平成25年度末で接続率は85.6%となっており、接続率向上に向け推進を図る。

○農業集落排水整備事業 696千円
 農業集落排水分担金を基金に積立するための繰出をしました。
 ・一般会計繰出金 696千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	156,101千円	156,101千円
担当課決算額				156,101千円	156,101千円

○農業集落排水施設維持管理 156,101千円
 農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還元金です。

財政融資資金償還金	98,130千円
地方公共団体金融機構償還金他	57,971千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	62,163千円	62,163千円
担当課決算額				62,163千円	62,163千円

○農業集落排水施設維持管理 62,163千円
 農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還利子です。

財政融資資金償還利子	39,187千円
地方公共団体金融機構償還利子他	22,976千円

平成25年度の決算は、最終予算額1,225,933千円に対し、歳入総額1,133,306千円歳出総額1,116,958千円で翌年度繰越明許額6,080千円で実質収支額10,268千円です。

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	1 下水道整備費	712,735千円	604,393千円
担当課決算額				712,735千円	604,393千円

○特定環境保全事業 291,182千円

赤碓処理区域で、管路施設工事(朝日町、朝日ヶ丘、亀崎町、光、出上)と、それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。

人件費 一般職3名 25,888千円

主なものとして、

- ・特環公共下水道工事設計業務委託料他 26,379円
- ・特環赤碓地区(25-1~7工区)光地区(25-1~3工区)出上地区(25-1~7工区)工事、赤碓地区(舗装25-1工区)光地区(舗装25-1工区)工事、赤碓地区(亀崎3号・朝日町他マンホールポンプ)工事、残土処分 219,504千円
- ・水道管移転外補償費 13,434千円

面積	計画 301ha	認可 288ha	整備済 210.3ha
整備率	平成25年度まで計画に対して69.9%		

成果と課題

汚水等処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図った。平成25年度末現在の整備率は、69.9%となっており、今後を平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行う。

○公共下水道事業 313,211千円

東伯処理区域で、管路施設工事(八橋、笠見、美好、下大江、下伊勢、上伊勢)それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。

人件費 一般職3名 20,436千円

主なものとして、

- ・下水道詳細設計業務委託料他 24,055千円
- ・公共八橋地区(25-1~2工区)下大江地区(25-1工区)笠見地区(25-1~2工区)下伊勢地区(25-1工区)上伊勢地区(25-1工区)美好地区(25-1~7工区)工事、八橋地区(舗装25-1工区)美好地区(舗装25-1工区)工事 238,399千円
- ・水道管移転補償費 11,841千円

面積	計画 446ha	認可 410ha	整備済 242.7ha
整備率	平成25年度まで計画に対して54.4%		

成果と課題

汚水等処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図った。平成25年度末現在の整備率は、54.4%となっており、今後を平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行う。

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	1 下水道整備費 (繰越明許)	132,700千円	132,566千円
担当課決算額				132,700千円	132,566千円

○特定環境保全事業 繰越明許 86,801千円
赤碕処理区域の公共下水道工事の平成24年度からの繰越事業を平成25年度完了しました。
(赤碕地区(24-1～2工区)、光地区(24-3～4工区)、出上地区(24-3～4工区)工事、赤碕地区(亀崎2号MP)工事、赤碕地区(舗装24-2工区)工事と光地区水道管移転補償費と残土処分費等)

○公共下水道事業 繰越明許 45,765千円
東伯処理区域の公共下水道工事の平成24年度からの繰越事業を平成25年度完了しました。
(八橋(24-6工区)、美好地区(24-2工区)三保地区(24-2工区)工事・三保地区(舗装24-1～2工区)保地区(舗装24-1工区)工事費と残土処分費等)

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	2 下水道維持管理費	59,753千円	59,196千円
担当課決算額				59,753千円	59,196千円

○東伯処理区 33,106千円
東伯浄化センター及びマンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費です。
東伯浄化センターの消毒剤等消耗品、電気水道代、汚泥収集運搬処分、維持管理委託料等
〔供用開始地区〕 逢東、徳万、保、下伊勢、浦安、八橋一部、丸尾、寿団地
上伊勢、三保、美好一部

供用開始区域人口 6,076人 接続人口 4,158人 接続率 68.4%

成果と課題

東伯処理区では、接続人口は昨年より118人増えたが、接続率が68.4%と低い状況であり、接続促進に努めたい。

○赤碕処理区 26,090千円
赤碕浄化センター及び中継ポンプ場、マンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費です。
赤碕浄化センターの消毒剤等消耗品、電気水道代、汚泥収集運搬処分、維持管理委託料
〔供用開始地区〕 籠津、坂の上、湯坂、下市、向原、光、地蔵町、西地蔵町、駅前通り、八幡町、荒神町、南荒神町、桜ヶ丘、東桜ヶ丘、花見町、きらり町、牧場、上野、扇町、塩屋町、東町、東山の一部、西仲町、仲之町、西町、本町、三軒屋、東三軒屋、港町、亀崎町、朝日町の一部、朝日ヶ丘、きらり団地
大山町、出上の一部

供用開始区域人口 4,792人 接続人口 3,385人 接続率 70.6%

成果と課題

赤碕処理区では、接続人口は昨年より160人増えたが、接続率が70.6%と低い状況であり、接続促進に努めたい

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	202,769千円	202,768千円
担当課決算額				202,769千円	202,768千円

○ 事業債償還元金 202,768千円
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還元金です。

財政融資資金貸付償還元金 44,434千円
 簡易生命保険資金償還元金 49,763千円
 地方公共団体金融機構償還元金 108,571千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	118,036千円	118,035千円
担当課決算額				118,036千円	118,035千円

○ 事業債償還利子 118,035千円
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還利子です。

財政融資資金貸付償還利子 44,406千円
 簡易生命保険資金償還利子 24,036千円
 地方公共団体金融機構償還利子 49,593千円